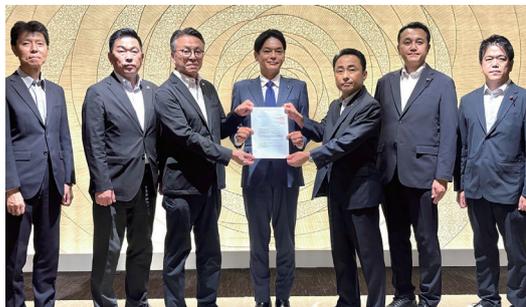


略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。51歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在3期目。



子どもの医療費無償化、 来年度から18歳まで対象拡大へ!

8月26日、市長選挙で2期目の当選を果たした山中竹春市長と懇談。公明党として長年訴える小児医療費助成の拡充について、所得制限なしで速やかに18歳まで対象を引き上げるよう申入れ、市長より来年度中の実現を目指す考えが示されました。

横浜市会 第3回定例会を開催中

議案関連質疑、一般質問、委員会審査等を経て、9月25日に一般・補正議案を可決。10月2日からは決算特別委員会の論戦がスタートし、私も港湾局(3日)、国際局(14日)関係事業審査の質疑に立ちます。



一般質問における公明党市議団の要望に対する市長答弁(要旨)

- 障害者手帳のデジタル化を推進
- 学校給食室エアコン設置の来年度事業化を目指す
- ペット同行避難推進へ横浜動物専門学校と協定を結ぶ

4月4日に横浜動物専門学校を視察。以降、同校と横浜市との連携を模索していました。



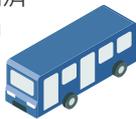
金沢区の施策も着々と前進・充実

9月5日、区づくり推進横浜市議員会議を開催。3歳児検診での目の屈折検査、若者のライフデザインセミナー、一人暮らし高齢者等の情報登録制度、お悔み窓口など、公明党として推進してきた事業が次々と実現します。

区づくり推進横浜市議員会議での質疑より

● 地域交通の充実へ

とみおか一と: 本格運行へ向け国交省へ事業申請済
東朝比奈一六浦路線: 事業者と運行計画を検討中



● 身寄りのない高齢者の安心へ

今秋に情報登録・相談窓口を区社協に設置、終活の不安や悩み軽減へサポート

● 若者の将来不安の払しょく・軽減へ

12月に横浜高校・関東学院大学で
ライフデザインセミナーを開催

● 子どもの目の健康を守る

9月10日より3歳児検診で目の屈折検査を
導入し弱視等の異常を早期に発見

● お悔み窓口を開設

10月に区役所1Fコンビニ跡地に設置
各種手続き、書類作成などを総合的にサポート(要予約)



お悔み窓口の案内

10月1日より横浜市でスタート



「マイナ救急」で迅速な救急搬送・治療へ!

公明党の提案により国で推進するマイナ救急は、患者のマイナンバーカードから、かかりつけの病院や病歴、飲んでいる薬の情報を入手して、いち早く適切な病院への搬送、迅速な治療開始につながる仕組みです。いざという時のために、マイナンバーカードの保険証登録と日常的な携帯を心掛けて頂くようお願いいたします。



市政報告 「たけチャンネル」 YouTube配信中!

夏の暑さ対策は待たなし! 学校体育館・給食室へのエアコン設置を加速

2025年9月

啓発・訓練で災害に備える!

防災月間の9月

発災時の迅速な道路啓開へ

8月27日、横浜国道事務所、首都高株式会社、神奈川県、横浜・川崎・相模原市による初の連携訓練。放置車両の移動、道路段差の解消、ドローンによる高架下の破損状況の点検が実演されました。金沢土木事務所チームによる迅速・的確な段差啓開技術は市内随一で、長年の訓練の成果を頼もしく拝見しました。



「災害に備える」を考える

9月20日、金沢区自助連絡協議会による「自助リハ」に参加。車中泊、外国人への啓発、心肺蘇生、廃食用油を使った防災用キャンドルワークショップなどなど多数の

夜間防災訓練を実施

9月20日、地元・並木第一小学校地域防災拠点で、停電・断水を想定して、照明やトイレの確保、避難所の衛生管理を試行。多くの課題が見つかる=多くの収穫ある有意義な訓練となりました。



▲訓練に先立ち、防災備蓄倉庫の整理も行いました。(9月15日)

市民の力で社会を豊かに

9月4日、横浜市市民協働推進センターを視察。横浜市では公明党の提案で平成24年に市民協働条例を制定し、市民のアイデアや活動を行政・NPO・企業等と繋ぎ、地域・社会課題の解決に取組み多くの成果を生んでいます。



短信 < 市民の皆さまと共に



今年も最高の花火大会でした!

8月30日に開催された金沢まつり花火大会には、25.5万人が来場。素晴らしい天気にも恵まれ、私も金沢漁港特設会場にお招きした250名を越える皆さまと一緒に大迫力の花火を楽しみました。



夏の終わりの賑わい

8月23日はレイディアントシティの夏祭り、31日は富岡みどり会商店街のビアガーデン、9月6日は浅間神社の祭礼に伺い、皆さまと和やかな懇談が弾みました。



海の安全と豊漁を願って

9月1日、金沢漁港の汐祭りを開催。皆さまの健康と無事故、豊漁を願いつつご挨拶。金沢漁港をさらに魅力的な賑わい施設にしたいと、決意を新たにしています。



25周年の金沢文庫芸術祭!

穏やかな晴天の、海の公園を舞台に開催。企業や行政ではない、地域市民・ボランティアによる手作りですが、例年にも増して、カラフルで賑やかなイベント・ワークショップが満載。今や横浜市を代表する一大芸術祭です。



▲金沢文庫芸術祭・創設者の浅葉和子さんと

たけのうち猛
オフィシャルサイト
takenouchi-takeshi.com



f <https://www.facebook.com/takenouchit/>
X https://twitter.com/takenouchi_t

たけのうち猛
LINE
お友達登録はこちら▶

